

ライオンズクラブ国際協会  
愛と知性でまごころ奉仕



333-C地区 地区ニュース

1994年1月30日発行 (1993~1994)

WE SERVE

ふしあひ



NO.4

特集：国際会長年頭のご挨拶  
地区ガバナー新年のご挨拶



## 333-C 地区ライオンズ憲章

われわれは、ライオンズクラブ草創の原点にたちかえり、  
その崇高な精神を信奉し、会員である誇りと自覚をもって、  
ライオンズム永遠の発展に寄与するため、会員の総意を結集し、  
ここに地区ライオンズ憲章を制定して、その理想実現に邁進するものである。

1. 単位クラブの尊厳と自主性を尊重しよう。
2. 奉仕の根源は愛であることを確認し、心をこめて精進しよう。
3. 友情によって相互理解と強固な団結をはかろう。
4. 組織の簡素合理化と経費の節減につとめよう。
5. グッドスタンディングとは、積極的参加の意欲であることを理解し、指導力の開発にはげよう。

### ライオンズクラブの目的

- 世界の人びとの中に相互理解の精神をつちかい発展させる。
- よい施政とよい公民の原則を高揚する。
- 地域社会の生活、文化、福祉および公德心の向上に積極的関心を示す。
- 友情、親善、相互理解のきずなによってクラブ間の融和をはかる。
- 一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場を設ける。ただし、政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない。
- 奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、また、商業、工業、専門職業、公共事業および個人事業の能率化をはかり、道徳的水準をさらに高める。

### ライオンズ道徳綱領

- 職業に対する不断の努力が正しく賞賛されるように心がけ、自己の職業の尊さを確信すること。
- 事業を成功させて、適正な報酬や利益は受けるべきであるが、自己の立場を不当に利用したり、人に疑われる行いをして自尊心を傷つけてまでも利益や成功を求めないこと。
- 事業を遂行するにあたっては、他人の事業を妨害しないように心がけ、顧客や取引先に誠実であり、自己にも忠実であること。
- 他人に対する自己の立場や行いに疑いが生じたときは、世人の立場に立って解決にあたること。
- 真の友情は損得の上に築かれるものでなく、心と心のふれ合いによるものであることを自覚し、手段としてではなく目的として友情をもつこと。
- 国家および地域社会に対する公民の義務を忘れず、かわらぬ忠誠を言動にあらわし、すすんで時間と労力と資力をささげること。
- 不幸な人には同情を、弱い人には助力を、貧しい人には私財を惜しまないこと。
- 批評は謙虚に、賞賛は惜しみなく、建設を旨として破壊をさけること。

# [ふれあい]

No. 4

## 目次

国際会長年頭のご挨拶 国際会長 ジェームスT. コフィー ————— 2	地区レオ委員長 L 塚田裕也 ————— 22
地区ガバナー新年のご挨拶 地区ガバナー L. 松丸善次郎 ————— 3	メルビン・ジョーンズ・フェロー ————— 23
第32回OSEALに参加して 前地区ガバナー L 矢田常吉 ————— 4	PR情報委員会挨拶 ————— 24
地区101番目の認証状伝達式 夷隅LC会長 L 鶴岡孝人 ————— 6	委員長 L 篠原一彦・副委員長 L 大須賀稔 1R委員 L 箕輪信治・2R L 安西晃男 3R L 清水義雄・4R L 吉岡憲一 5R L 松田芳己・6R L 青木芳政 7R L 平賀 昇・8R L 林智樹
地区102番目のクラブ誕生 7R PR情報委員 L 平賀昇 ————— 7	『天竺の国』 地区YE委員長 L 石和田稔 ————— 27
LC活動リポート 松戸LC・流山LC ————— 8	YEレポート 杉浦祥子・飛田栄津子・ゴストニ アダム ————— 28
松戸中央LC・松戸東LC・野田LC ————— 9	キャビネット事務局員ご紹介 ————— 29
松戸南LC・松戸さくらLC ————— 10	333複合地区現況 ————— 30
船橋LC・船橋ポートLC ————— 11	日本ライオンズに交付された 援助資金一覧 ————— 31
習志野中央LC ————— 12	女性だけのライオンズクラブ ————— 32
千葉LC ————— 13	災害協力金ありがとうございました。 CAB会計 L 笹本瞭 ————— 33
4R-3Z合同 ————— 14	C S F 地区内現況について CAB幹事 L 川崎忠男 ————— 34
富津LC・館山LC・LSC ————— 15	ローマ字/かな対応表 ————— 35
館山・館山北LC・館山中央LC ————— 16	333-C地区会員分布 ————— 36
館山北LC・館山南LC ————— 17	
鴨川LC・LSC ————— 18	
茂原中央LC ————— 19	
長南LC・東金LC・九十九里LC ————— 20	
富里LC・浦安LC ————— 21	

## レオクラブ地区合同例会開催

題字・日展会員、鈴木アイ子 表紙写真・「初日の出」勝浦夫婦  
岩・1R-1Z行徳LC L 風間辰夫提供



# 国際会長年頭のご挨拶



ライオンズクラブ国際協会 会長

## ジェームス T. コフィー

全協会を代表し、新年のご挨拶を申し上げ、これからの1年のご成功をお祈り致します。

新しく1994年を迎え、2月28日に予定される視力ファースト・キャンペーン世界中の報告日がさらに一步近づいています。1月1日現在、この重要な日までたった58日しか残っていません。この日、CSF国際主任コーディネーターであるブライアン・スティーブンソン元国際会長が、世界中の資金獲得の報告を受けることになっています。この合計が1億3千万ドルに近いことを、私は願っております。そうすれば、6月30日までに7千万ドルの追加目標達成に、努めることができるのです。

協会が、高い目標に達し、世界の盲人に対する約束を守ろうとするなら、皆さんのご指導が不可欠です。是非、下記をして下さい。

- ・CSF地区コーディネーターと密接に協力する。
- ・数クラブ合同のグループ会合にできるだけ多く出席する。
- ・本会計年度にこの大事な使命を果たすことに協会が真剣になっていることを、クラブ会長に伝える。
- ・時間に限りがあり、決定的な行動を取るのは**今**であることを、ライオンズに説得する。

約6か月後には、アメリカのアリゾナ州フィニックスで勝利を祝うことになります。世界各地のCSF指導者、地区ガバナー、そして私と一緒に、皆さんにも大会に参加して頂き、視力ファースト・キャンペーンを通して「1994年に失明征服に大いに寄与した」と言って頂くことを、願っております。

# 新年のご挨拶



ライオンズクラブ国際協会 333-C地区

地区ガバナー L 松丸善次郎

新年あけましておめでとうございます。謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様にはお揃いで佳き年をお迎えられお慶び申し上げます。と共に、旧年中の温かなご支援、ご協力に対し厚くお礼申し上げます。

去年は内外とも多事多難で変革の一年でした。国内に目を転じれば、いわゆる政治の「55年体制」があっけなく崩れ去り、続いて明るみに出た大手ゼネコンによる建設汚職事件であり、予想されていたこととは言え「政、官、財」のゆ着の凄まじさに、唯々呆きれるばかりでなく、悪の構図に怒りを感じる次第です。バブル崩壊後の景気の低迷・冷夏による米の不作、北海道南西沖地震、鹿児島島の豪雨禍等大変な一年でした。

さて次元を変えて恐縮ですが、昨年7月の国際大会に於てジェームスT. コフィー国際会長から333-C地区ガバナーに任命され就任しました。

帰国後旬日を俟たず、地区名誉顧問会議、翌7月24日第一回キャビネット会議と休む間もなく翌日は浦安中央ライオンズクラブの結成式と文字通り東奔西走に席を暖める余裕もなく、ひたすらに限りなく愛する郷土333-C地区の発展を目指し、懸命に努力を重ねる毎日です。

責任と会員増強は国際会長のスローガンです。お蔭様

にて当地区の会員も少しづつ増えて居りますが、退会する会員も跡を絶ちません。ドロップアウトゼロを願っていますが、叶いません。

今日、失明に悩む人は世界に四千万人以上と言われています。視力喪失のうち80%は予防、かつ治療が可能であると言われて居りますが、お金がありません。いままぐに行動を起さないと、失明者の数は倍にもなります。いわれなく失明する人、暗闇の世界に暮すほかなかった人々に光をもたらすため、ライオンズクラブの総力を上げて最大限の活動をしているところです。

333-C地区の視力ファースト・キャンペーンの目標額US\$ 1,410,784です。12月20日現在854,697\$が寄せられた金額です。昨年と比較して見ると0.6%減です。大平セクターコーディネーターの報告による現状です。最終の報告日は2月28日になっており、余すところ後50日余となりました。

会員皆様の温かいご支援とご配慮を期待し切にお願い申し上げます。

立ち止めることは許されません。これこそ奉仕の神髄を世に示しライオンズクラブであることの真の意味を問う私達の機会であると思います。

# 第32回 OSEAL(東洋・東南アジアフォーラム)に参加して



333-C地区 前地区ガバナー

L 矢田常吉

(千葉中央LC)

去る11月9日～11日、韓国ソウルで開催された第32回 OSEAL(東洋・東南アジア・フォーラム)に参加しました。久方ぶりの韓国訪問でした。丁度20年前、榎智光ガバナーが、当時E7地区として韓国と姉妹地区を締結し、その時、韓国の地区年次大会に参加しましたが、それ以来の訪問でした。

韓国は、はじめての文民大統領、金泳三大統領の就任によって、その政情は徐々に大きく変わろうとしている息吹きを感じました。また、経済発展、とくにライオンズクラブの興隆の姿を、ひしひしと感じました。韓国ソウルは今回を含め過去4回の OSEAL が開催されています。そして1995年7月には、国際大会の開催が予定されています。韓国のライオンズの発展は目覚ましいものがあります。最近5年間でも50%の会員増強があり、今や会員は6万名を越え、世界4位のライオンズ国に発展しております。

開会式の会場は、オリンピック公園第一体育館で行われました。巨大な建物でしたが、オリンピック開催に際し、いかにも急ごしらえの施設のように感じました。

## 大会の様様

大会の開会式は11月9日午後3時から行われました。それに先立って、韓国空軍軍楽隊の演奏、韓国民俗芸能の数々が披露されました。韓国総理、コフィー国際会長、そのほかおおぜいの役員、会員の出席のもと、満場立錫の余地もないほど盛大に行われました。大会テーマは、「We are Serving Brother」(我等は奉仕する兄弟)でした。11日の閉会式までの3日間、各種のセミナーが

ありました。何れの会場でも、「キャンペーン・サイト・ファースト(CSF)」という言葉が、英語や韓国語のなかに何回となく数多く聞かれました。スピーチは大会でも分科会でも、レシーバーが貸与され、同時通訳の日本語が流されたので、理解するには不自由は感じませんでした。YEセミナーでは、当地区のL林隆而(千葉中央)がパネリストとしてスピーチを行い、皆さんに好評でした。

この大会では次のようなことが申し合わされました。

(1)タイのLカジ・ハバナナグを、1995年ソウル国際大会で、第三副会長として推薦する。

(2)アメリカのLパット・パッターソンを1994年フェニックス国際大会で、第三副会長として推薦する。

(3)1994～96年国際理事として、日本のL松原文弥およびフィリッピンから選ばれる者を推薦する。

(4)1995～97年国際理事は日本1名、ほかに韓国に割り当てられていた分は後日再検討する。

(5)1996～98年国際理事は日本から1名、韓国から1名(フィリッピンに割り当てられていたもの)とする。

(6)当地域の国際理事の増員を要望する。

## 所 感

OSEALや国際大会に参加して、各国の人々との交流や交歓の雰囲気は、ライオンズクラブを国際的組織として実感する最高の場所であり、また大きな視野にたってライオンズを認識する最高の機会だと思います。「百聞は一見にしかず」、参加することこそ、何よりライオンズ意識の昂場に大きな力になることと思います。

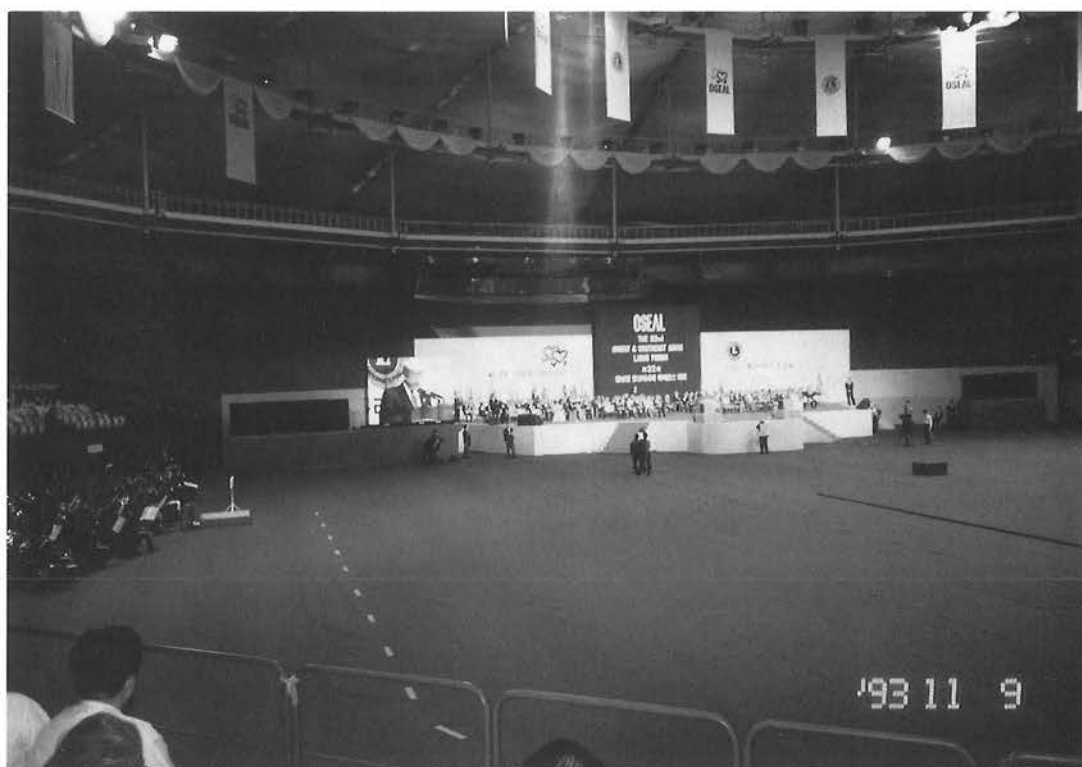
参加しても、他の観光が主になって、大会はちょっと半日覗いただけというような参加は感心できません。大会期間中は滞在して、積極的に各種のセミナーや行事に参加して、大会の雰囲気になっぶり浸ってこそ、ライオンズ大会のダイゴ味を味うことになるのではないのでしょうか。

今回の大会も日本からの出席は3,732名で、決して少くありませんでした。しかし私ども333複合地区からの出席は、日本8複合地区の中では最低でした。また国際会長晩さん会の出席も次のように最低でした。

MD330-70名	MD331-31名	MD332-42名
MD333-28名	MD334-42名	MD335-70名
MD336-56名	MD337-56名	計395名

OSEALは来年はタイ、再来年は香港で開催されます。また国際大会は明年はフェニックス(アリゾナ州)、再来年はソウル(韓国)で開催されます。

今から準備して、たくさんのクラブで、もっともっと多くの会員が出席するようになると、クラブの活性化に寄与すること大きいのではないかと思います。



# 地区101番目の認証状伝達式

## 夷隅ライオンズクラブ

夷隅LC会長  
L鶴岡孝人

山紫明水の地に、いまだ残紅の映える12月5日(日)、333 C-地区の金さん銀さん(101)の目出たい数字合せに乗じて、夷隅文化会館にて250名余の来賓者、キャビネット役員、6R役員と近隣の各ライオンズの皆さんに祝福されて、認証状が松丸ガバナーより夷隅LC会長L鶴岡孝人に手渡され、夷隅ライオンズクラブの誕生の運びとなった。大多喜町・夷隅町の両町長は、文化・産業・福祉

に至るまで活気に満ちた地域社会づくりに大きく貢献されますことを期待しております。と大歓迎の意を表した。勝浦ライオンズクラブのご尽力によって6Rの仲間入りが出来き、今日は生涯二度とない美酒に微醺を覚える心地よい一日となった。

これからも皆様のご鞭撻・ご支援を賜わりたく宜しく  
お願い申し上げます。





# 地区102番目のクラブ誕生！

## 茂原たちばなライオンズクラブ結成式

第7R PR情報委員  
L平賀 昇

第7リジョン内に新しいクラブ茂原たちばなライオンズクラブが去る11月23日に目出度く、結成会を迎え産声をあげる事ができました。来賓として茂原市長様、松丸ガバナー、地区役員、ブラザークラブの3役の方々多数の祝福を受け、国際協会へ送る結成の書類にそれぞれ署名をすませ最後に松丸がガバナーに結成手続終了確認書を手渡して厳粛の内に式を終了、ガバナーから新会員それぞれにラベルボタンを手渡される。

新しいクラブ旗ゴングすべてが、ピカピカで新入生のような感じもあり、これからの発展を祈らずにいられない。

スポンサーの茂原長生ライオンズクラブの皆様誠に御苦労様でした。これからは我々の同志が立派に育って行く事を祈念し協力する事を誓い、茂原たちばなライオンズクラブ結成の紹介と致します。



松戸LC 社会福祉委員長 L飯島敏光

## 第15回招待ボーリング大会

平成5年12月13日(月) 北小金ボーリング場に、つくし養護学校の生徒を招き、ボーリング大会を開催した。

昭和53年より毎年継続。浮谷Lには、早朝より会場の点検等にお骨折り戴き、安心して、生徒を迎えることができました。

出席Lは、室橋会長他24名の参加でした。

本年の参加者 小学部 33名

中学部 31名

高等部 108名 計172名+67名(教職員)

合計239名

学校としては、ボーリングを行う目的として

1. ボーリングを通して、みんなと楽しむ。

1. 公共施設の利用の仕方を知る。

1. ライオンズの会員に障害児教育について理解を深めていただく機会とする。

実施方法は、Aグループ「小・中学部」とBグループ「高等部」に分かれ、各50分の楽しいゲームになったも

## 松養祭に参加して

晴天に恵まれた11月6～7日、各位の出席を得て松戸養護学校の松養祭に参加しました。当日は、9時30分よりのオープニングに室橋会長以下18名が出席、植村校長の挨拶に始まり松戸LC会長L室橋の挨拶、合唱、柏コーラスグループ、県立松戸高校プラスバンド部の演奏等があり、10時40分終了。各ライオンは会場を回り生徒の



のと思います。

身体の不自由を克服しながら、精一杯頑張る姿は、私達の胸にくるものがあり、今後社会が平和に、又、障害者が立派に生活できるよう私達も応援しなければと思った次第です。

作品等を見学散会しました。

松戸ライオンズクラブとして、ペンライト250本、ブラックライト5本を寄贈致しました。

松養祭の今年のテーマは、「果てしない夢」子供たちは、自分の身体の障害を乗り越え、精一杯生きようと頑張っている様子が、見受けられました。

流山LC

## ゲートボール大会開催

10月26日(火) 於上耕地運動場

流山市ゲートボール協会員及び市内愛好者36チーム参加。



## 「民芸・工芸教室」開催

11月21日(日) 於流山市文化会館

わらじ、竹とんぼ、竹笛等、各講師を迎え、市の青少年健全育成の一環として開催



## 松戸中央LC

# 松戸市老人クラブ「ふれあい演芸大会」

11月17日実施。会場は1,200名の参加者で賑う。

(受付風景)



## 松戸東LC

# 名跡に植樹と建碑



CN十周年記念事業の一環として、松戸市内の小さな名跡「子和清水」に孝子のブロンズ像を建て、ゆかりの井戸を設けた。本年はライオンズデーの奉仕として、その小公園に天下泰平の意を込めて泰山木の若木を植えるとともに、地名としては消えてしまった子和清水の名を遺そうと、黒御影の自然石に「養老伝説の地 子和清水」と彫った石碑を建立した。そして11月13日、メンバー多数参加し、松戸市公園緑地課長を招いて盛大な除幕式を挙行了た。

## 野田LC

# 野田市役所新庁舎落成記念ツリーサークル贈呈

12月5日(日) 新庁舎前にて贈呈式を行う。

仲会長より「野田市は緑の多い心温まる町である。ツリーサークルを贈る事により、樹木を大切に、豊かな緑を築く礎にしてほしい」と市長へ。



## 松戸南LC

### チャリティ茶会

11月7日(日) 松戸戸定館松雲亭に於て。

当クラブ主催、松戸市教育委員会後援、表千家都流さつ会協賛による「チャリティ茶会」を催した。

当日はチャリティ特別委員会を始め、全メンバー協力のもと、早朝より、一日約300名の参加者の接待に汗を流した。参加者は大多数が婦人客であったが、中には愛妻に手をひかれた?男性客もチラホラ…。さらに茶道の心得のあるお客から、全く始めてのお客まで様々。

又、この茶会は当クラブの事業資金獲得アクティビティの一環として行われ、約40万円の資金獲得が出来た。

松戸市教育委員会社会教育課へ視聴覚機材購入費として10万円ドネーション致しました。

(振袖姿のお嬢さんも見えられ、会場の雰囲気を一層盛り上げていただいた。—写真)



## 松戸さくらLC

### 中学サッカー教室、プロの技術に感嘆!

11月21日 市立柏五中で中学校サッカー部のレベルアップのためのサッカー教室を開催。市内6校から約120人が参加した。

この日指導にあたったのは碓井博行柏レイソル元監督と現在サテライトに所属するリベリーノ選手(ブラジル)。

パスやシュートのタイミングなど基本的なことが中心

だったが、プロの指導を受けるのは初めてという子供たちは、皆、真剣そのもの。リベリーノ選手のプレーを真近く見た加々見隆志君(土中)は、「何気なくやっていることがとてもうまい。自分たちは基本的なことができていないということがよくわかった」と感想を述べ、プロの技術に刺激を受けた様子だった。





## 船橋LC

### 『農水産まつり』支援金募金運動

11月14日(日) 九州普賢岳・北海道奥尻島地震災害等の支援金の募金及び100円以上の募金で、やきそば・おでんその他等、又先着1000名に、ノート・タオルを無料進呈し、援助資金獲得事業を行った。



### 船橋市内『中学生弁論大会』



11月20日(土) 於坪井中学校

21世紀の世代を担う若者、市内中学生20名による弁論大会を行った。優勝者にはYE派遣の賞を贈った。

## 船橋ポートLC 会長 L高村昇一



### 第10回 汗一平ロードレース大会

11月7日(日) 第10回汗一平ロードレース大会が船橋市運動公園周回コースで開催されました。

参加者は、約1,200名で、宣言タイム一般の部。宣言タイム親子の部。ほか中学男子の部。中学女子の部。一般男子の部。一般女子の部に分かれて競いました。

船橋ポートLCの後援は、今回が初めてで、1,200名分のゼッケンを贈った他、参加者全員にメンバー手作りの「お汁粉」「焼き鳥」がふるまわれ、大変好評でした。

習志野中央LC L田中資二

## 「マスコミ懇話会」開催

「奉仕活動」に宣伝はどうか、個人の心密かなかくれた奉仕ならいざ知らず、ライオンズクラブとしての組織上の奉仕活動なのだから、地域住民に対して事前事後を問わず大いに情宣活動を積極的に行うべきである。組織の維持発展のためにも肝要なことと考える。

ライオンズクラブを市民が知らない、野球の西武ライオンズのことが、はたまたライオンズマンションかにかいたっては悲しくなり、情け無いというより開いた口がふさがらない。筆者はライオンズ歴が浅い。学卒後、マスコミ関係（新聞記者）の仕事に携わっている関係で、クラブ幹事から一昨年のPR情報委員会に出席するよう指示され、当時の吉田ガバナー、蒔田PR情報委員から講師の講演後に質問するよう求められ、恥も外聞もなく、赤面の面持ちで真っ先に口火を切ったことが思い出される。

そして確か昨年「マスコミ懇話会」となり、今年のはさる10月29日に習志野市のザ・クレストホテル津田沼で第二回目が開かれた。

当日は2リジョン内の各クラブ会長、広報委員長、蒔田辰男RC、安西晃男PR情報委員、さらに矢田前ガバナーら多数が出席した。

肝心のマスコミ関係の出席者は千葉日報、読売新聞の二社、それに習志野、鎌ヶ谷の両市から広報課長が出席。

司会進行は、安西晃男PR情報委員。

まず平川1Z・ZCが開会を宣言。蒔田2R・RCが開会挨拶、参加者自己紹介の後、2R1Z・CSFグループコーディネーター中良一LがLCの奉仕事業について（特に視力ファースト等）を説明した。質疑応答、参加者との名刺交換。続いて、2R2Z・CSFグループコーディネーター山内豊彦LがLCについてのパブリックリレーションについて、理解しやすい説明があった。ほとんど質問もなく懇談に移ったが、地球規模の、また地域社会に役立つ奉仕活動を行うといっても情報提供が



なければ判らない。タイムリーな話題、ニュースバリューのある事業、イベントであれば新聞は取り上げる。結論的にいえばコミュニケーションが少ないのではないかと指摘がなされた。

2Z・ZCの富原啓Lが閉会の挨拶を行い、午前11時から始まった「マスコミ懇話会」は午後2時に終わった。

最後に、マスコミ側にたつて物をいうならば、

ライオンズクラブも、その事業活動も世間があまり知らない、これをいかに解決するかについては十分な分析が必要であるが、年間の事業そのものがマンネリ化していないか、三役、委員長等の任期一年にも一長一短がありはしないか。画一的な例会などすべてについて大きく発想の転換をはかる必要があるように思えてならない。

長年のクローズに近い活動と情報提供を反省し、口は悪いが、いかに上手にマスコミを利用するか、気持ちの切替えを各クラブ広報委員といわず、オールLマンが発想転換し胆に銘じる必要があるように思える。長年のヌルマ湯から脱却するには時間がかかるかも知れないが、世の中、急変革の時代である。事業の見直しはもとより、積極的な情宣活動、マンネリを打破しないと変革に取り残されかねない。総括するとそのように思う。



支部設立に奔走した安達千葉大教授

# 目の難病「網膜色素変性症」

## 患者支援の輪

### 国際協会の日本支部

千葉大 医学部内 全国ネット化めざす

眼病の中でも治療が非常に難しいとされる「網膜色素変性症」の研究に患者と医師、支援団体が一体となつて取り組んでいる国際網膜色素変性症協会（IRP S、本部IIスイス・チューリヒ）の日本支部（JRP S）が、千葉大医学部眼科教室（千葉市中央区亥鼻）

内に設立された。同教室の安達恵美子教授（五五）を中心とする設立への動きに対し、アイバンク運動を行っている千葉ライオンズクラブ（岡野正義会長）が呼応、三百万円を寄付して設立が具体化した。

同協会は一九七一年にアメリカで設立され、日本支部は一九七一年にアメリカで設立され、日本支部は二十六か国目。国内の患者は一万五千—三万人と推定されている。

今月五日に千葉市内のホテルに患者らが集まって活動をスタートしたが、今後、患者向けのパンフレットを作成、最新情報を伝えるほか、患者に支部への参加を呼びかける。会報を発行、各国の研究や病気の現状などを報告、全国的なネットワーク化を目指す。

患者で会長の東京都新宿区中落合、会社員小野塚ゆかさん（三六）は「患者に正しい情報を正確に伝えていくような会にしたい。視覚障害があっても十分に働ける」という社会的な理解も深

めていきたい」と話している。また、発足に奔走した安達教授は「協会を発展させ、治療法の研究に努めたい」と期待を込める。

同会への問い合わせなどは、千葉大医学部眼科内JRP S事務局（電043・222・7171、内線2218）へ。

網膜色素変性症 視野狭さくと夜盲が特徴の眼病。初期は暗い所が見えにくいなどの症状があり、進行すると視野が狭まり、視力も低下、重症の場合、失明するケースも。昭和四十九年から厚生省の特定疾患として調査・研究されているが治療法は確立していない。

第1回の網膜色素変性症の患者さんを囲む会が平成5年10月5日、ホテルフランクスで開催され、3名の患者さんと学術研究者側からは、千葉大安達恵美子教授、村山講師、国立リハビリセンター築島謙次先生、ライオンズサイドからは、L中村3R、RC、L小山3R-1Z、ZC、L綿引3R-地区YE委員、L岡野会長、L戸村幹事、L塩沢第1副会長、後援理事としてL河内、L椎名、読売新聞千葉支局記者の諸氏が参加いたしました。

## 議事の結果

1. この会の名称は International Retinitis Pigmentosa Association の日本支部: Japanese Retinitis Pigmentosa Society (略称JRPS) とし事務局は千葉大学医学部眼科学教室 (千葉市中央区亥鼻1-8-1、☎043-222-7171) に置き、会長は患者さんの中から小野塚有可さんを選出し、Scientificの日本支部長は安達恵美子教授 (千葉大学医学部眼

科) ときました。

年会費は2,000円とし、会の名簿は非公開とし、事務局預かりとする事になりました。

千葉LCとしては、333-C地区ガバナーL松丸善次郎とLCIF、CSF委員長L矢田常吉、地区視聴力保護、言語障害、盲人福祉委員長L鳩谷敏明等、皆様のお力添えにより、333-C地区、更には日本中のLCへの呼びかけ、さらにLC国際協会本部にも呼びかける様にしたいと思います。患者さん達は財政的援助よりも、むしろ心の支えとしての精神的援助を強く求めて居られます。

千葉LCは小さな灯火をともしたばかりです。IRPA支援はライオンズクラブが国際的に展開する視力ファースト運動の趣旨にもかなうアクティビティと考えます。

どうか、日本中のライオンズクラブの皆様の御理解と御協力を御願い申し上げます。

## 4R・3Z環境浄化推進合同ACT

旭LC・飯岡LC・干瀉LC・山田町LC

第4リジョン・第3ゾーン旭LC・飯岡LC・干瀉LC・山田町LCの4クラブ合同アクト環境浄化推進「わか町・わか郷土」の活動に対して、地区内小・中学校26校の児童、生徒から寄せられた標語と作文の表彰を、未だ自然の残されている九十九里浜の東端飯岡町のユートピアセンターで12月13日(月)開催しました。

式典当日は、正に自然の恵みである初冬の太陽が燦々とふり注ぎ、自然を考えるに相応しい好天の日、副地区ガバナーL江畑耕作、地区環境保全ACT委員長L伊藤恭一始め大勢の来賓のご臨席を賜り開式されました。L磯村正雄第4リジョン・第3ゾーン・ゾーンチェアマンが主催者として挨拶「地球全体で環境問題が取り沙汰されている現在このような活動はとても意義があります。みなさんの作品が大勢の方々の啓発につながれば大変ありがたい」とお話がありました。

続いて来賓の江畑耕作副地区ガバナーからは現在ライオンズクラブの最大のアクティビティは視力ファーストだが、次のアクティビティは環境問題であろうと断言され、引き続いて演壇に立った、伊藤恭一委員長は自然を守る大切さを強調する挨拶を頂戴して、表彰会場に華を添えてくださり、優秀作品48名の子供達に一人ずつ賞状と記念品を贈呈しました。

特に地区ガバナー特別賞と副地区ガバナー賞に輝いた受賞者が代表して作品の朗読をし、子供達の自然に対する親しさ、やさしさ、思いやりが聞く側のライオンズクラブ・メンバーの胸を打ちました。



代表作を紹介しましょう。標語の部では「ぼくの手、わたしの手、みんなの町をきれいにしよう」「よごすまい、はだして歩ける九十九里浜」であり、作文の部では「よみがえれ地球-今私達にできること」自分になにができるかを考え、積極的に行動することが、環境浄化の第一歩だと結んでいます。なんとかしなければと云う子供達の切実な願いを作文の表現の中から感じとることができました。

最後に審査委員長の伊藤剛清先生から講評をいただき、小・中学生みなさんの「わか町・わか郷土」に寄せる思いやりと、純粋な深い愛情が十分読みとることができて、うれしく思います。この気持ちをいつまでも大切にしてみんなの力でわたしたちの郷土・わか町を清潔で明るく、楽しい地域社会にしましょうと纏めの言葉を拝聴して式を閉じました。



第4リジョン・第3ゾーンの四つのクラブメンバー216名が会長を中心に心を一つにして、自然を考える環境浄化推進活動の合同アクトを実現させ、将来を託する子

供達に良い機会を与え、しかも私達メンバーが更らに認識を深めたことが最大の成果であろうと確信しています。

富津LC

5R PR・情報委員  
L松田芳己

## 第18回「クリーン富津運動」実施

11月3日 午前7時～10時

当クラブ主催、市民団体23組共催によるこの運動は富津市に定着し、出動人員1279名、ゴミ集積2屯車12台分におよんだ。



館山LC・LSC

## 老人会と清掃作業奉仕

世界ライオンズデーに、地元城山公園あづまや周辺及び駐車場附近の清掃。老人会とL・L・S総勢90名で空缶、空ビン、ごみ拾いを行う。昼食はライオン手作りの温いお味噌汁、ジュースを配り、解散。老人会の皆さんに大変喜ばれ、また機会があったら一緒に奉仕したいとコメントをいただいた。



## 館山・館山北LC

### ミニバスケット交歓大会開く

館山LC会長L隈澤一也・館山北LC会長石井温の両クラブは、今まで別々に同じミニバスケットボール大会を開催していましたが、チームの交流とレベルアップを図る為、底辺拡大と育成を兼ねて合同大会とした。

第一回大会はとなり町の富浦町民体育館を会場として、11月7日と12月8日の2日間に亘って行った。ふだん出場出来ない低学年や幼児まで含めて、珍プレー続出の笑いのある大会で終始した。朝からの会場設営・運営など脇役となってお手伝い。いい汗をかいた一日でした。今回初めての合同大会開催はいろいろな意味で有意義な結果を得て、主催者クラブとして、感謝いたします。



## 館山中央LC 会長 L青木紀夫

### LCIF基金獲得事業「チャリティーカラオケ大会」

今年は「視力ファースト」完成の年。当クラブは、この目的達成に向けて「チャリティーカラオケ大会」を10月11日(土)企画実行。クラブ員全員の労力(朝8時から夜8時まで12時間)をもって大成功裡に終った。お蔭様で4人の個人名で基金口座へ送ることが出来た。この結果大きな収穫として、一般市民に向けて私共の活動や、視力ファーストについて説明し、理解を求めることが出来たこと。汗して基金獲得を行ったことなど、本来あるべき奉仕の姿を学んだ有意義なイベントとなった。特に新会員の皆様の研修の場となったことも見逃せない。



### カラオケタイムを挿入した「チャリティー・ダンスパーティー」

第12回チャリティーダンスパーティーを12月4日(土)に、館山商工会館に於いて、250名余の方々のご来場を得て、踊り易い床にて生バンドやカラオケ歌唱に合わせて軽やかなリズムで楽しく踊る。アトラクションとしては、参加賞に宝くじ一枚。スピードくじ一等賞に自転車を、カラオケ大会優勝者、デビュープロ歌手等盛り沢山の企画で盛大に行われた。収益金については、青少年育成基金として充当。

アクティビティー

楽団育成金として¥100,000-

賞品代として¥90,000-



館山北LC 会長 L石井 温

## カーブミラー清掃とゴミ拾い (世界ライオンズ奉仕デー)

国道127号線沿の123枚のミラー清掃を続けて7年目、すっかり定着した奉仕事業となった。また10月23日には「クリーン&ビューティフル運動」に参加。空缶、空ビ

ン、ビニールの袋など散乱しているものを海岸清掃した。この清掃活動が「建設省関東地方建設局道路部の道路愛護団体紹介の“みんなの道”に掲載されました。



館山南LC 会長 L山崎吉英

## 第17回 青少年健全育成野球大会

青少年を健全な方向に保つ指導目的で、地域に密着した活動として17年も続いているこの大会に、一般住民を巻き込みながら、労力と資金提供しながらの奉仕にライオンズムの高揚を感じる。子供等に来年も約束して終わった。



館山航空隊グラウンドにて

鴨川LC・LSC L S 関 澄江

## 鴨川市がアメリカマニトワック市と姉妹都市提携調印 「鴨川LC & LSC 会員がマニトワック市一行15名を 歓迎昼食例会にご招待」

去る11月7日(日)、私共鴨川LC・鴨川LSCは、米国ウィスコンシン州マニトワック市の代表団ご一行15名を歓迎昼食例会にご招待し交歓をした。

市及び市議会議員、姉妹都市提携委員会等の来賓者30名、クラブ員45名、ライオネス員15名が出席、総勢123名、大変賑々しい例会となった。

いつもの日本国歌に加え、米国国歌演奏もされ、いつにもないとても厳肅かつ緊張の例会スタートであった。佐々木会長の英語の歓迎スピーチに続き、一行の団長であるマニトワック市長のケビックロフォード氏が末永い経済、教育、文化などの交流を望む、とご挨拶され、心の交流を強固なものにしたい意志を表明。

アトラクションとして鴨川在住の尺八の外国人（アメリカ国籍）のネプチューン氏の演奏、踊り、ライオネスクラブ員による手話を交えた歌などで歓迎の意を表した。

お話しの中に、この地方（M市）の多くの方は家族の写真を持って出掛けるそうです。どこへ出かけても安心して仕事が出来るといふ事を聞いて感銘を受けた。

記念短歌として――

- 姉妹都市のえにし結べるマニトワック市の友は常持つ  
という妻の写真を。
- 妻の写真ポケットに秘め来日の市議と語りぬ歓迎の宴に。



鴨川LC会長L佐々木義祐とケビックロフォード市長





鴨川LC 会長 佐々木義祐

## 「サンタクロースからのクリスマスプレゼント」実施

1993. 12. 12に、本場フィンランドのサンタクロースを東京「オーブCo.」を通じてお呼びし、老人ホームへ慰問。子供へもお菓子やペンダントなどをプレゼント。19名のライオネスのみなさんも参加して、楽しいクリスマスムードを味合った。

金銭アクティビティ ¥435,000



茂原中央LC

## 精薄者更生施設 長生更生園の文化祭に参加

平成5年11月7日(日)に茂原市郊外にある長生更生園の文化祭に、ライオンレディー2名をふくめ、総勢22名で参加した。

会場は、市内の各種ボランティア団体をはじめ、園生とその父兄、職員達の協力で、300名以上が集まり、盛大なものであった。

餅つき、焼いも、高原野菜、クレープなどの出店にまじって、我々も焼そば、たこ焼、100点余りのバザー品を供出し、澄みきった秋空の日曜日に、すがすがしい一日を過ごすことができました。売上金はすべて園側に寄付することにしました。

最後に園長の言葉を。「老人ホームと違って、ここの園生は、生まれながらの不幸を背負って生きている人達だけです。この子供にとって、皆さん達のこのような暖かいスキンシップが最も大切なことだと考えています。



「ここに入園して、生まれて始めて青春をしていますよ。」

## 薬害乱用防止について



石井俊靖技官

11月18日(木)の第二例会を講演例会として、茂原保険所のご協力により、ご多忙中のおり、石井俊靖技官をお招きし、「薬害乱用防止」について講演をしていただきました。

石井技官は、全員に数多くの資料を配布し、薬物の専門家として、手ぶり、身ぶりをまじえながら、わかりやすく、熱心に講演されました。

短い時間ではありましたが、我々も地域の指導的立場であるべく、静かに、熱心に拝聴いたしました。

## 長南LC

### 献血協力について

11月3日、長南町保健センター前で、午前9時30分から午後3時30分まで献血を行いました。ライオンズクラブから3役と、6名のクラブ員が参加し、接待その他協力しました。

また、献血者は、71名でした。当日の献血量は、14,400ccありました。

町には、献血協賛金としまして、50,000円を渡しました。



## 東金LC

### 県立東金養護学校へクリスマス慰問

東金LC恒例の県立東金養護学校のクリスマス慰問が12月20日、北風の吹く寒い日に学校の体育館で113名の生徒を集めて行われました。LCで依頼を手配しておいた人形劇のグループが馴れた演技で子供達を喜ばせてくれ、その後みんなで一緒にダンスをして盛り上げ、最後に待っていたクリスマスプレゼント。サンタクロースに扮した会員4名が一人ひとりにプレゼントを渡し、メリークリスマスと声をかけ乍ら握手すると、その嬉しそうなそのない笑顔が実に印象的で、それにひかれてあゝ今年も慰問にきてよかったなと感じている東金LCのメンバーです。



## 九十九里LC 会長 富田 勲

### チャリティーゴルフ大会

九十九里ライオンズクラブ創立15周年を迎え記念大会としてチャリティーゴルフ大会が去る12月7日万木城CCに於て開催されました。心配されました前日の悪天候も当日は暖かい素晴らしい好天に恵まれ会員の他近隣の方々も参加されて約230名ゴルファーが早朝より、プレーを楽しみました。プレーの進み方も万事怠りない準備の為順調でした。チャリティーゴルフ大会をより盛り上げる為に会員のみな様町内の企業、会社その他のみな様から有難い御好意を頂戴して立派に大会を挙げる事が出来得ました事を厚く御礼申し上げます。

プレーを終了してからのパーティは盛沢山の賞品で会場は喜びと笑いに包まれて和やかさで一ぱいでした。

この記念事業として、町の社会福祉協議会へ金一封、



九十九里役場へ車一台、豊海小学校へ金一封、九十九里小学校へ金一封、片貝小学校へ金一封、九十九里中学校へ金一封、千葉県アイバンク協会へ金一封それぞれ寄付する事が出来ました。

これからも一般町民へのPRと喜んで楽しみ乍ら参加して貰えるアクティビティを計画実行してゆく必要性をしみじみと感じました。

富里LC

## 「富里福葉苑」にて歳末もちつき大会

12月5日、社会福祉事業として、精神薄弱者授産施設「富里福葉苑」にて歳末もちつき大会を行い、全員にもちつきの楽しさを味わってもらった。



浦安LC

クリスマス委員長  
L梅沢 勇

新年あけましてお目出とう御座居ます。

昨年はライオンズメンバー各位様の御協力により、平成5年12月25日のクリスマス家族例会を第一ホテルにて催したところ、多数の御参加を頂き、ありがとうございます御座居ました。市長さんを初め英会話の先生グレック夫妻、又ライオンレディー及チビッコの皆様に出席を頂き、134名にてクリスマス例会が出来ました。アトラクションとしてスリーケイの出演により楽しく歌を唄い子供達20名にはサンタクロースの二人がプレゼントを配り、チビッコ二人がスリーケイと一緒に歌ったり、家族全員で歌い楽しい夜を過ごしました。これもメンバー並びに委員会の皆様の御協力のたまものです。ありがとうございます御座居ました。



# レオクラブ地区合同例会を開催



333-C地区LEO委員長  
L塚田裕也

1993年12月26日(日)、午前11時から3時間、333-C地区内のレオクラブ合同例会を行いました。

会場は、地区の中心地の千葉市がよいということで、ちば玉姫殿になりました。幹事クラブになった柏グリーンレオクラブの親クラブである柏グリーンLCの会員が社長をしている施設なので、便宜をはかってもらう会場となりました。

レオクラブの地区合同例会を開催することになった最大の理由は、レオクラブ会員を励ますことによって、沈滞しがちなレオクラブ活動を活性化しようと考えたためです。

今回の合同例会は、従来のレオクラブの諸会合と異なり、レオクラブ会員によって、企画準備、司会進行のすべてが行われました。

まず型通り、開会のゴングから始まりました。つづいて各クラブの活動報告が行われ、それぞれのレオクラブから親ライオンズクラブの援助を受けつつ、けなげにがんばっている様子が報告されました。

「ライオンさんのお話」ということで突然指名されましたので、わたくしは、次の3つのことを話しました。1つは、世界や日本、そして千葉県のレオクラブの現状。

2つは、奉仕が当然視されている諸外国の学校事情。3つは、では何故奉仕なのか考えてみようという宿題です。

後日談になりますが、この宿題については、君津LCの正木守Lから、すぐに「人の役にたつ喜びをあげることが出来、その活動を通して自らの人間性を高める意義を持ち、明るい社会作りに貢献できる楽しさを学べる」からだという解答が郵送されてきました。聞きっ放しにされてしまうと思った宿題に思いがけず解答がよせられたことに感激するとともに、その熱意こそがレオクラブを支える力となっているのだということを痛感させられました。スティタスシンボルや親睦の側面のみ傾むくことが、もしLCにあるとすれば、奉仕という原点にもどって考える必要があるのは、ひとりレオクラブのみではなく、LCにおいてこそと考えさせられました。

エレクトーン演奏やゲームを自分たちの力で行うのを見聞きし、柏グリーンレオクラブの中島章雄レオから、このような合同例会を定例化しようという提案がされて参会者全員がうなづく様子に、同席したLCの会員の方が逆に励まされた感じがしました。

来たる3月の春期研修会での再会を語りながら、また会う日までを歌って散会しました。



# メルビン ジョーンズ フェロー



ライオンズクラブ国際協会創立者に敬意を表する意味で、人道主義的奉仕に対する最高栄誉はメルビン・ジョーンズ・フェローと名付けられました。

1973年に始まったこのフェローシップは人道主義奉仕に貢献された個人を称えるものです。

## ライオンズクラブ国際財団の最高栄誉 LCIF-MJF-アワードバッジ



1回目



2回目



3回目



6回目



7回目  
ダイヤ6個



11回目  
ダイヤ10個



12回目  
サファイヤ1個



13回目  
サファイヤ2個

**333-C地区ACT資金アワードバッジ**  
特別功労賞バッジ回数によってサファイヤ、ルビー、エメラルドの入ったものが贈られる。  
※特別功労賞のバッジは図のとおりである。



1回目



2回目

資料提供 333複合地区ガバナー協議会議長 L吉田政勝

# ごあいさつ

## 地区PR・情報委員会

### 年頭にあたって



地区PR・情報委員長  
L 篠原一彦  
(浦安LC)

新年明けましておめでとうございます。

今年度地区PR情報委員長として、地区ニュースを担当いたしました早6ヶ月が過ぎました。地区ニュース「ふれあい」も第1号より3号まで発行する事が出来ました。又幅広く地域社会に密着した活動力の奉仕活動の実績を八十市町村の窓口で地区ニュース誌を配布して戴き、多くの皆様に見て戴きました事はキャビネットの役員を初め、1Rから8RのPR情報委員と各クラブのメンバーの皆様方の御協力のお蔭と深く感謝致す次第でございます。後期の新年4号の発行と共に、社会経験豊富の中から、実のある奉仕活動の原稿を宜しくお願い致します。本年も変わらざるご指導ご助言等賜ります様心よりお願い申し上げます、皆様のご健康とご多幸を心から祈念いたします。



地区PR・情報副委員長  
L 大須賀 稔  
(浦安シーサイドLC)

本役をお引受けして早くも半年が経過。長くもあり、短くもありの日々でした。何分にも始めて経験の100%ド素人ですので、どうなる物か見当もつかない状態でした。その間、各リジョンPR委員及び各LC会長の皆様に、夜がけ朝がけで原稿の催促を致しまして、御迷惑をお掛け致しました。委員長と話し合いました、皆様から戴いたニュースを、紙面の許す中で極力掲載させて戴く事が私たちの使命と、老骨(年男×7)に鞭打ちつつ頑張っております。御不満の点多々有った事と存じます。紙面をお借りしてお詫びと、御協力を頂戴しました御礼を申し上げますと共に、後の半年、懸命に頑張りますので、御指導と暖かい御声援の程、宜しく申し上げます。



1 R  
L 箕輪信治  
(松戸東LC)

R内各クラブのアクティビティの情報を収集し、編集委員会に御送りするという仕事も27クラブ(ライオネス・レオクラブを含む)もありますと自分の足で収集するという事が不可能でRCの例会訪問に同行して、マンスリーレポートに同封していただく様に御願する程度で半期終ってしまいました。

後半は若干時間的にも余裕が生まれると思いますので与えられた職務を完う出来る様頑張り度いと思います。

よろしく御指導、御鞭撻を御願申し上げます。



2 R  
L 安西晃男  
(習志野LC)

明けましておめでとうございます。

習志野ライオンズクラブに入会して26年、その間当クラブよりお二人のガバナーが選出され、藤田ガバナーの時にはクラブ幹事、吉田ガバナーの時にはクラブ会長とホストクラブの時に役が回って来ておりました。年次大会等の計画運営につきましては多少分かっておりますが、今回のようなPR情報委員と言う役職は非常に不安でした、と申しますのも私は文書を書く事が全く苦手であります。そこで思案の結果、リジョン内の皆様に原稿投函を依頼し、みなさんの考え方を学ぶ側に徹する事に致しました。

去る10月29日マスコミ懇話会(報道関係8社、5市町広報課、PR情報委員長、副委員長、2リジョン13クラブPR情報委員の構成で)が開催され、PRについて研修をしたことでもありますので、是非、「地区ニュースふれあい」に原稿の投函を写真入りでお願い致します。

今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます、新年のご挨拶に変えさせていただきます。

## 「抱負」を胸に三年



3 R  
L 清水義雄  
(千葉LC)

明けまして、お目出度ございます。本年こそ、良い年であって欲しいと願いつつ、新年を迎えました。千葉LCに入会させて頂き、19回目の正月を迎え、今まで行ってきた数々の出来事が思い出されます。好況時のLCの経営は比較的容易であります、長びく、この不況下にあつて、各LCの経営は、いろいろな問題が生じておると存じます。

これはLCのみの問題ではなく、他の同種の団体でも同様の状態のようであります。しかしながら、構造不況とのみ云っておることは出来ず、一方に於て、懸命な努力により、なお着実に前進しておる企業もありますことも事実であります。LCの運営も、このあたりで、再度、見直しを行ない、一步後退二歩前進となれば……と思ひます。この三年間、第一年度は、ゾーン幹事として、第二年度は、地区会員大会参加委員長として、それなりに任務を処理させていただいたつもりであります、本業でありますところの司法書士業界に於て、永らく総務、経理関係を担当してきた自分にとって、第三年度の現役職は大変な重荷であります。右も左もわからぬ状態で半年を経過し、未だ、手さぐり状態であります。残る半年、何とか地区のお役に立ちたいとがんばるつもりであります。

以上のようなわけで、前二年と異なり、本年は明確な目標が自分として策定出来ず、抱負を書くことが出来ない……。名委員長Lのもと、何とかお役に立てれば幸いと思う次第であります。どうぞ、よろしくお願い致します。



4 R  
L 吉岡憲一  
(総武中央LC)

第4リジョンのPR情報委員として上半期が早くも終わろうとしております。7月より古谷リジョンチェアマンのお供をして、リジョン内15クラブの例会公式訪問や各ゾーンの諮問委員会、地区役員会議等々、スケジュールに追われる日々が続きました。公式訪問に伺い感じましたことは、各クラブとも地域に受け入れられる奉仕活動の模索と実践に熱心に取り組んでいる姿勢に感銘をうけ

ました。そして多数の先輩ライオンから直接貴重な経験、体験などをお話していただいた事は自分にとって大切な財産になると思ひます。

これからまだリジョン主催の会議、行事等が予定されております。これらの行事については各クラブメンバーの親睦を深めることは勿論ですが、各ライオンの素晴らしい出会いとふれあいが生まれる場所と時間を提供したいと思ひますので、今後とも宜しくご協力をお願いいたします。

## 本年もどうぞよろしく



5 R  
L 松田芳己  
(君津LC)

新年明けましておめでとうございます。5R・PR情報委員を務めさせて頂き半年が過ぎた訳ですが、5R各クラブを訪問させて頂き、例会出席させて頂いた訳ですが、各クラブそれぞれが綿密な計画、着実な実行で地域に密着した奉仕活動を展開し、素晴らしい成果を上げていると思ひます。又クラブ間の連携も1Z、2Zともゾーンのまとまりがすばらしく、協力体制が整っていると感じます。それぞれ各クラブとも小さな悩みはあるようですが、会長、幹事、会計、三役の熱意と行動力で、メンバーを引っばっている事も各クラブ共通したものであると感じました。

こんな素晴らしい5Rの活動を本来ですと、もっともっと取材したり、あらゆる方法でライオンズクラブを地域にPRしなければならぬと毎日が反省の日々です。残された半年間ですが、地域密着のライオンズクラブである為の協力をするつもりです。

5Rの皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

末筆ながら333C地区各クラブメンバー各位に素晴らしい一年でありますよう祈念致しまして新年の言葉とさせて頂きます。

## 「PRの心理」



6 R  
L 青木芳政  
(館山中央LC)

新年明けましておめでとうございます。

リジョン内を一通り訪問し終えて半期も経ますと、各クラブの顔が正面から見られるようになった。一期一会とは言えない程、温かくお互いに引き合うものを感じ、ようやく「水」の心に触れたような気持ちで、今は素直で快適です。

PRの仕事についても、敢えて心底を見れば、皆同様でそう変わっているものではない。その心底に理解と言う心理を置けば、以外に早く答えが得られよう。一般社会人の心底を震撼させるには、この方程を利用すればよいこと。それには真心と熱を表明すれば、必ず天に通じると信じます。私共のクラブ事業の奉仕の中からも現実としてくみ取ることが出来た。

PRとはもの言うだけでは理解されにくいことです。無私無心の情熱の姿を見る側の目を信じあうことではないでしょうか。

表現性の中に、映像・メディア利用があるが、単なる表明のみで、人の心までは表現してくれません。メディアの虚像を裏付ける・実像化による証明があって始めて虚像の意味が理解されます。一方的情報は、無意味であり直に消滅してしまふ。PRの実像は、虚像の証明に裏打ちされたものである。共感性はこの証明心理によって成立するものです。努力は証明の一端です。



7 R  
L 平賀昇  
(東金LC)

地区役員の一員としてPR情報委員と云う重責を引き受けて、はや半ばを経過致しました。松丸ガバナーをはじめ篠原情報委員長より、その責任と仕事の内容の大事さの訓示を受けて各クラブ例会訪問の折は、無我夢中でPR情報のその必要さと各クラブの協力を訴えて参りました。

7月就任当時の各クラブの担当者も、はじめはためらいも見えた感じでしたが、現在では奉仕活動状況を配付してある原稿用紙に書き、活動終了間もなく送付して戴けるようになり軌道に乗ってきています。情報委員長の云われる通り一般社会は余りにもライオンズを知らなさ

すぎます。我々の同志を一人でも多く、クラブをより大きく、奉仕活動をより充実させる為に、PR情報活動の必要性をしみじみと感じている昨今です。残された6月までの期間を悔いのないよう私なりに各クラブの充実と、延いては社会奉仕向上に向けて頑張る心算です。

## 明るい年に



8 R  
L 林智樹  
(成田LC)

新年を迎えて健やかに御過しの事と存じます。今期より分割された8リジョン2ゾーン10クラブ、前半に5周年記念行事を終えた2クラブ5年未満が4クラブ、ガバナー公式訪問合同例会以後リジョンチェアマンに同行して各クラブの例会に出席させていただき、大変感激しております。将来に向っての新しいアクティビティー・資金獲得・会員増強に伴う入会式のあり方等の意見も活発に話されておりました。私も入会后17年クラブ内にのみ目を向けた活動、今後外に目を向けた活動を、積極的に行いたいと考えさせられました。

今年も御指導御鞭撻御協力をいただきます様御願ひ致します。



# 『天竺の国』

地区YE委員長

L石和田 稔

タージ、マハルは、夢の様な建物である。晴れた日、大理石の基壇に寝そべって、青い空と白亜のドームとのコントラストは壯観である。十月の満月の夜、マンゴーの樹陰にたたずんで、月光のほの白く浮かび上がる優しい姿を仰ぎ見る……。ひとり静かに時を忘れてみたい。

悠久の地インドを旅すると、何かさわやかな風が心の中に入り込んでくる。いくつもの顔を持った国、多様性と統一性が併存している不思議な国でもある。

インドは、ヒンディー教、イスラム教、シク教、キリスト教、ジャイナ教、ゾロアスター教、そして仏教と多宗教国家であり、そして又、多くの民族を抱えた国であるが故に各州を境に人種あるいは言語が違い、車で10分も走るともう言葉が通じない。紙幣に主要な言語である公用語を14種類も印刷しなければならない程言語統一のむずかしい国なのである。

昔、インドは天竺の国と呼ばれ、日本に仏教という普遍宗教を与えてくれた文化的先進国であった。しかし、経済の繁栄が人類の存在に危機をもたらす状況が見られる今日、この不思議な国『インド』は再びその文化的貢献を世界に向かってなそうとしている。

9月の中旬再びインドの地で出会ったのは、ガナパティーという象の神様を祀るお祭りだった。インドの人々は、このお祭りの主役であるガネーシャという象の頭を持った神様が幸福をもたらしてくれると信じているのである。

今回の旅の目的は、このガナパティーが人々の心のなかで、どの様な至福への道を求めて生きているのかを探究することであり、又これらの人々の家でのホームステイを通して、通過儀礼を学ぶ事であった。

ヒンディー教徒の一日は、まず信ずる神へのお祈りで始まる。家族の幸せと平和を願うお祈りの後、食事をとり、お寺に参拝するのである。この毎日の日課のなかで欠かす事ができないのが神へのおさい銭である。『1ルピー（約4円）というわずかなお金でも毎日、寄進する事ができる自分は幸せである』この言葉に思わず次の会話の糸口が見いだせない程ショックを覚えた事は、生まれて初めてであった。

10日間という短い旅程のなかで、出会った多くの人々との心のふれあいは、私にとって一生の宝であり、奉仕の原点に一歩近づいたような気がする旅でもあった。

ゴアの海岸



## YE派遣生レポート

### ニュージーランド

1 R 2 Z 松戸中央LC派遣生 杉浦詳子

ニュージーランドの人たちはとても親切で明るい人たちです。そして、初めて会った人にも、今まで友達だったように話しかけてくれます。1度会ってれば2回目会っても必ずあいさつをしてくれます。

家族には全員、役割があって、男の人でも家事を必ずします。食事はほとんど野菜でした。お肉はそんな毎日は食べません。そして必ずデザートがです。

どこを走っても牛や羊などたくさんいます。牛や羊などが道路を横断していることもしばしばです。羊の毛を毛糸にしてセーターを編んでいるのを見て、本当に最初から作っているなと思いました。何回も農場に連れていってくれました。最初はくさくてファンがたくさんおちていてずっと下を向いて歩いていました。でも慣れてくると上を向いて歩けるようになりました。

目的の1つでもあった「友達をたくさんつくる」ということはよくできたと思います。ニュージーランドにも日本にもたくさんの方ができました。

スーパーなどで売っているものは日本よりとても安くて、お菓子などたくさん買ってしまいました。

みなさんのおかげでとてもよい経験になりました。どうもありがとうございました。

### 台湾

5 R 1 Z 木更津中央派遣生 飛田栄津子

私は、今回YE生として台湾へ行き、ライオンズからの派遣生として、日本の文化を紹介すると共に、台湾の文化や生活に触れ、20日間を台湾の人々と共に暮らして来ました。

私が今回最も印象に残ったことは、台湾には「日本」が多い、ということです。街を歩いているといたる所に日本語の看板があり、人気のある歌は多くが日本のコピーであり、テレビではたくさん日本の番組が放映されていました。日本語を話せる方も多く、たくさん台湾の人々が日本にとっても興味をもっていることがわかり、これからも手本になるようにきちんとやっていかなくてはならない、と思いました。また、私のホストの方が大学で日本語を専攻しており、日本語に関する質問や、日本の文化などのこともよく聞かれましたが、ほとんど説明ができなかったり、逆に相手の方がよく知っていたりして、恥をかくことも少なくなかったので、もっと日本のことを勉強しなければいけない、と思いました。

また、人々の親切さ、優しさは、素晴らしいと思いました。全く知らない私に対して、一生懸命に日本語や英語で話しかけてくださったり、たくさんプレゼントをいただいたり、またライオンズクラブのメンバーの皆さんは、自ら経営されているボーリング場や日本料理店へ招待して下さったりと、本当にたくさんの人々に親切にしてくださいました。

それから、ライオンズクラブの方で計画して下さった市政府や新聞社訪問、また工場他の見学などは、私にとってとても貴重な経験となりました。特に統一会社のポテトチップスの工場は、私はス

ナック菓子が大好物ということもあって、とても興味深く見ました。台湾にはとてもそのような科学が発達しているという一面があることを知り、びっくりしました。また途中一泊の高雄への旅行や、最後の台北への二泊旅行は、ホテルや食事などの設備も良く、ホストの1人も一緒だったこともあり、とても楽しく過ごすことができました。

私は初め、台湾ということで、言葉が通じるかどうかということにはやはり少し心配でした。ホストファミリーには私より少し年上の娘さんが2人いて、2人とも英語がよく話せたので平気でしたが、両親は日本語も英語も全く話すことができず、私と会話ができない状態でした。しかし2人とも中国語とジェスチャーで一生懸命に私に話しかけてきてくれたり、外出に誘ってくれたりしてくれたので、とてもうれしかったです。ホスト先のお母さんの作る食事、とてもおいしかったのを覚えています。食事といえば、予想していた通り、食事はほとんど全てが中華料理で、さすがに何日も続いてつらい日もありましたが、慣れてしまうといういろいろな料理がおいしく、楽しみながら食事をすることができました。台湾の食事はとてもおいしい、と聞いていましたが、それは本当のことだと思いました。

他にも買い物やボーリング、それから台湾でとても流行していたカラオケなど、たくさん思い出がありますが、どれもすばらしい貴重な経験でした。向こうで知り合ったたくさんの方々や、仲良くなった友達は、かけがえのないものだと思います。皆と約束してきた通り、またすぐに、機会があれば台湾を訪れたいと思っています。

最後に、両親と大変お世話になったライオンズクラブの皆さんに本当に感謝をしています。ありがとうございました。

## 日本にホームステイして

ゴストニ アダム

拝啓 ライオンズクラブ様

まず、この度の信じられぬ程すばらしい日本旅行を支援して下さいましたライオンズクラブの会員皆様一人一人に御礼申し上げます。私はすばらしき数々の思い出を携えてただ今帰省したところです。期間中何らの困った事態にもあわず旅行の手配は完璧でした。

最初の滞在地は沼南地区でした。はじめの一両日で長旅（ハンガリー～日本）の疲れを回復した後、ホストファミリーは私をこちらと案内して下さいました。又、私を楽しませるために多ぜいのお客様を招いて歓迎会を催して下さいました。日本の料理もたくさんご馳走になりました。日光、水戸、東京を訪ねることが出来ました。東京は数回連れて行ってもらいました。ホストファミリーの皆様は大変親切でしたし、非常に打ち解けることができました。日本の人々の日常生活を体験できましたし、日本の文化に触れた事は忘れることのできない経験になるでしょう。ゴルフは2回プレーし疲れましたがパチンコも経験しました。ホストファミリーの皆様には心よりお礼申し上げます。又私に対して本当の両親のように接して下さいましたご夫妻にお礼申し上げます。

次の滞在地に移りましたが、最初のホストファミリーに劣らず皆様想像できない程良くして下さいました。二週間の間にディズニーランド、富士山、京都、奈良、横浜、東京（アメ横・原宿）を訪ねることができることは想像もつきませんでした。二番目のホストファミリーは私の希望に応えようとしてくれましたし、何より私の考え

に理解を示してくれました。一方、こちらでは日本の違った面を知ることができました。というのはホスト・マザーが私にたくさん漢字を教えてくれたからです。これは私にとって、西洋と東洋の考え方の違いからくる文化的・精神的な違いを理解するのに役立ちました。この何回かの漢字レッスン以来私の考えがすっかり変わりました。その結果、日本人が今までとは違って見えました。そしてあなた方日本人の自信、労働上の長所、数々の才能等が理解できます。私は本等書かれた言語より話し言葉の方を好みます。ですからホストファザー、マザーと沢山話し合ったことが日本人を理解できる

漢字レッスン以外の一因であります。こちらではホストマザーと過ごした時間が多く、本当に好きになりました。マザーは偏見がなく心の広い人で誠実な人でした。ファザーは真の紳士で、料理上手で、すぐれた腕相撲人でもありました。

最後にこのすばらしい二家族に感謝申し上げますと共に私がお会いした全ての人々、ライオンズクラブの会員の皆様に再度お礼申し上げます。

ただ一つ残念だったことは、しばしばあった台風でした。

敬具

## キャビネット事務局のご紹介

何時でも明るい声で、優しく、而もテキパキと応答、対処して下さる事務局のレディスを御紹介致します。



堀内和美さん 内藤敬子さん 里田武子さん

土曜・日曜・祭日を除くAM9:30~PM5:00まで勤務して居ります。

明けましておめでとう御座います。本年も宜しくお願い申し上げます。

LCメンバーの方々は何時でも歓迎致します。千葉県庁、千葉市役所等へお越しの時は、是非お立ち寄り下さい。

HOTコーヒー（プルマン？）を召し上がって戴く為、ポットはいつも沸かして有ります。

局員一同

ライオンズクラブ国際協会333-Cキャビネット事務局  
☎ 260 千葉市中央区問屋町1~55（シーオービル6F）  
☎ 043-243-2526 FAX 043-247-4756

# 333複合地区現況報告

## 333－A地区

### 1. クラブ数及び会員数について

年 月 日	ク ラ ブ 数	会 員 数
1993年7月1日	124	6,993
1993年11月30日	124	7,059
増 減	0	+66

### 2. クラブ活動状況について (1993年7月1日～1993年11月30日)

(1) 金銭ACT	1,809件	189,796,638円	1人当り87,687円
(2) 労力ACT	1,076件	65,249時間	1人当り9.24時間
(3) 献血ACT	215件	2,133,000cc	1人当り 302cc
(4) 献眼登録者数	586名		
(5) 献眼者	7名		
(6) 献腎登録者数	25名		
(7) LCIF MJF	268名	30,818,150円	
その他の献金		6,003,664円	

## 333－B地区

### 1. クラブ数及び会員数について

年 月 日	ク ラ ブ 数	会 員 数
1993年7月1日	135	6,373
1993年11月30日	136	6,419
増 減	+1	+ 46

### 2. クラブ活動状況について (1993年7月1日～1993年11月30日)

(1) 金銭ACT	1,978件	250,512,395円	1人当り38,930円
(2) 労力ACT	1,627件	131,713.3時間	1人当り20.5時間
(3) 献血ACT	20,347件	5,032,200cc	1人当り 782cc
(4) 献眼登録者数	2,035名		
(5) 献眼者	13名		
(6) 献腎登録者数	580名		
(7) LCIF MJF	334名	38,456,000円	
その他の献金		5,715,490円	

## 333－C地区

### 1. クラブ数及び会員数について

年 月 日	ク ラ ブ 数	会 員 数
1993年7月1日	100	4,492
1993年11月30日	102	4,640
増 減	+2	+148

### 2. クラブ活動状況について (1993年7月1日～1993年11月30日)

(1) 金銭ACT	1,607件	195,077,109円	1人当り 42,042円
(2) 労力ACT	953件	67,345時間	1人当り14.51時間
(3) 献血ACT	121件	3,022,972cc	1人当り 651cc
(4) 献眼登録者数	184名	(内会員10名)	
(5) 献眼者	6名		
(6) 献腎登録者数	101名	(内会員11名)	
(7) LCIF MJF	349名	39,260,114円	
その他の献金		6,011,315円	



# 日本ライオンズに交付された援助資金一覧

(単位:ドル)

1975-76	302 E-C	水害援助	4,000	332-D	台風救済	5,000	
	302 E-D	水害援助	5,000	335-A	兵庫アイーバンク	41,000	
	302W-D	水害援助	8,000	334-A	スリランカ・幼稚園建設	43,333	
1976-77	334-C	水害援助	5,000	330-B	ペンシルベニア・医学研究所に	19,868	
	336-B	水害援助	5,000	330-B	タンザニア歯科治療機器	25,641	
	335-D	水害援助	5,000	330-A	ハンセン病援助	11,320	
	334-A	水害援助	5,000	1990-91	337-A	洪水救済	5,000
	336-A	水害援助	5,000		337-C	洪水救済	5,000
	332-B	水害援助	5,000		337-B	洪水救済	5,000
1977-78	337-B	八重山クラブ台風被害援助	5,000		337-D	洪水救済	5,000
	334-C	地震被害援助	9,055		337-D	洪水救済	5,000
1978-79	334-C	ねむの木学園	10,000		336-B	洪水救済	5,000
1980-81	334-E	フィリピン・レントゲン施設	7,798		333-C	竜巻救済	5,000
1981-82	331-A	水害被害者援助	5,000		337-C	火山爆発噴火救済	5,000
	332-B	台風被害の学校再建	4,184		336-C	広島アイバンク	40,000
1982-83	337-C	水害被害者援助	5,000		337-A	学校のフェンス補修	13,294
	337-C	託児所、市民会館、公園	28,605		334-A	ネパールの病院設備	28,643
	333-B	ケニアの飢餓に米、井戸	8,475		330-B	韓国の老人養護施設に	2,482
	331-C	地震救済	4,000	1991-92	336-C	角膜研究の備品輸入	40,000
	332-A	地震救済	4,000		334-D	ライオンズ・アイバンクの 備品輸入	50,000
	332-E	地震救済	4,000		334-A	カンボジアに託児所建設	22,200
1983-84	336-D	水害救済	5,000		337-A	学校に塀を建設	13,294
	330-A	火山災害救済	5,000		334-A	バングラデシュにコミュニ ティー・センター建設	24,000
	332-E	地震救済	28,800		335-C	タイの学校に給水設備開発	22,400
	332-B	家屋と市民会館の再建	15,218		334-C	台風救済	5,000
	337-A	ベラウ・職業技術訓練所建設	30,000		337-D	台風救済	5,000
	336-D	市民会館再建	30,000	1992-93	330-A	ナイジェリアの大学附属病院に 人工透析機	50,000
1984-85	334-B	地震救済	5,000		332-C	東北大学アイバンク登録 プログラムに	27,680
	336-A	フィリピン・オイスカ研究所	10,126		334-A	ピナツボ火山被災地に小学校建設	33,000
	336-A	301-C地区奨学金事業	7,126		335-C	関西盲導犬訓練センターに 施設建設	50,000
1985-86	330-B	聖マリアンナ医大に	11,764		337複合	雲仙普賢岳噴火被災地に復興資金	50,000
1986-87	332-C	水害援助	5,000	1993-94	331-C	地震被害援助	5,000
	333-B	水害援助	5,000			合計1,109,288	
	332-D	水害援助	5,000				
	332-A	水害援助	5,000				
	330-B	火山噴火救済	5,000				
	334-E	フィリピン・歯科診療車	22,153				
1987-88	335-C	タイの井戸・灌漑事業	22,106				
	334-A	フィリピン体育館建設	11,723				
	332-A	水害援助	5,000				
	337-C	台風救済	5,000				
	332-E	水害援助	5,000				
	336-B	水害援助	5,000				
	337-D	水害援助	5,000				
	337-C	水害援助	5,000				
	330-B	韓国のらい事業	15,000				
1988-89	336-C	水害援助	5,000				
	336-D	水害援助	5,000				
	331-B	水害援助	5,000				
	331-A	水害援助	5,000				
1989-90	333-C	水害援助	5,000				

# 女性会員だけのライオンズクラブ

	地 区	クラブ名	結成年月日/ 日本結成順位	会 員 数	備 考
1	330-A	東京櫻	88/03/03 2873	44	東京関東ライオネスクラ ブが解散後結成
2	337-B	宮崎マリーン	88/03/08 2874	50	
3	330-C	大宮さくら	88/06/19 2893	44	大宮氷川ライオネスクラ ブが解散後結成
4	330-B	横浜みなと21	89/05/10 2922	22	横浜みなとライオネスクラ ブが解散後結成
5	337-A	福岡桜	89/12/22 2942	58	
6	335-D	豊岡こうのとり	91/03/31 3000	30	
7	335-D	福崎サルビア	91/11/14 3026	24	
8	336-A	松山つばき	91/12/06 3030	61	
9	336-B	倉敷ローズ	92/04/29 3049	44	児島ライオネスクラブが 解散後結成
10	335-A	神戸あじさい	92/07/15 3064	61	神戸ライオネスクラブ会 員を中心に
11	330-C	浦和すみれ	92/10/22 3070	34	浦和ライオネスクラブ会 員を中心に
12	330-C	大宮グリーン	92/11/05 3072	39	大宮北ライオネスクラブ 会員を中心に
13	330-B	横浜元町	92/11/10 3074	85	横浜元町ライオネスクラ ブ会員を中心に
14	333-C	柏なの花	93/04/20 3104	42	
15	330-A	東京太陽	93/06/01 3108	36	

Q. 女性会員だけのクラブで、男性会員を迎えない理由はどんなことでしょうか。率直なところをお書きください。

- ・女性ならではのアクティビティには、やはり女性のみが望ましい
- ・男性に迎合して女性らしさが発揮できないように思える
- ・女性ならではの奉仕を心がけていますので
- ・会員の異性問題を避けて、すっきり、さっぱり、清潔に、素敵に、スマートに行動したい願いが込められています
- ・女性ならではの特性を重視したい
- ・ライオネスクラブとして活動した期間が長く、男性の加入には違和感を覚える

# 災害協力金ありがとうございました



333-C地区CAB会計

┌ 笹本 瞭

7月12日北海道南西沖地震災害発生後、直ちに各クラブさんより多大な義援金を送っていただき、また、直ぐ8月1日よりの鹿児島台風集中豪雨と度重なる災害に対しても再度アクティビティを行われ誠にありがとうございました。その上、C地区CABの要請に対してもご理解をいただきましたこと衷心より感謝申し上げる次第です。C地区に寄せられました義援金は下記の通りです。

記

北海道南西沖災害協力金  
鹿児島水害義援金  
合計 ¥6,587,283-

北海道地区MD331へ

¥3,000,000.

鹿児島地区337-Dへ

¥3,000,000.

以上送金させていただきました。

残額の587,283円につきましては、C地区アクト資金に加算させていただく様次期CAB会議にお願いいたす所存です。

何とぞ、ご賛同の程よろしくお願いいたします。

尚、全国の各ライオンズクラブより寄せられました善意は、11月30日現在

MD331に北海道南西沖災害協力金  
2億7千2百万円

337-Dに鹿児島水害義援金  
1億4千2百万円

に及ぶ金額になっております。

クラブメンバー各位のご厚情に深く感謝申し上げます。

最後になりましたが、331複合地区・337-D地区より非常に感謝の意を表して居りますことをお伝えいたします。誠にありがとうございました。

# 国際プログラム視力ファーストキャンペーン 地区内現況について



333-C地区CAB幹事  
L川崎忠男

## ○視力ファースト・プログラムのスタート

1991年7月、プリズベン国際大会において「視力ファースト・プログラム」5カ年計画でスタート致しました。

CSFは1991年～94年度までの3年間にわたり、視力ファーストに必要な資金獲得活動として続けられることが決定されました。1994年の今年度は募金活動完結の年として位置づけられ、目標達成の時期は1994年3月末迄に大部分が終るように希まれております。

## ○CSFの組織 (任期1994年6月迄)

333複合セクターコーディネーターL大平一己、C地区コーディネーターL楠岡徹、グループコーディネーター17人(各ゾーン毎)が置かれ促進を図ることになっております。

## ○国際協会からのアプローチ

今年度CSF完結の年の故もあって、ブライアン・スティブソンCSF国際委員長、ジェームスT. コフィー国際会長から大量の文書が寄せられております。全文をお知らせするスペースがありませんが、コフィー会長からの新年の挨拶(CSFの呼びかけ別掲の通り)をご覧ください。

## ○国際会長からの目標と達成額

スティブソンCSF国際委員長からは地区毎の目標、11月現在の達成額が12月中に寄せております。要約すると次の通りであります。

貴地区内クラブの目標 US \$ 1,410,784

” 達成額 US \$ 854,697

更には次のように追記がされております。各クラブの進展度を調査し、今一步と思われるクラブに連絡し真剣に実施するよう激励してほしい――。

と云うようなものです。いずれにしても最重要課題の訴求はかなりのものです。

## ○世界中の報告日

キャンペーン当初としては、3月末までに目標を達成するようにと理解しておりましたが、その後の国際協会からの通知は、2月28日迄にと求められております。この時点の達成率60%、時間が短くなったようで危惧を感じます。

## ○地区内の現況

現在の時点、未送金クラブ17C(計画MJF59名) MJF計画未達C19(計画MJF55名)これらの進展度を促進するには、未送金クラブのスピードアップと余分には申しませんが、各単位クラブ当初のCSF計画がクリアされれば、前年度並みの成果が得られるものと思います。

年初早々にCSF会議があり、地区コーディネーターから協力要請の文書が発せられる事になっている。不況感きびしい折ではありますが、平和な新年を迎えられる事は幸いと云うべきでしょう、いずれにしても国際協会最重要課題、CSFの成果を期待するものであります。



## ローマ字／かな対応表

L C I Fへの送金などに関して、ローマ字で記入する場面が多くなります。  
ローマ字とかなの対応については、下のような約束ごとで  
対応していきますので、これを参照してください。

あ い う え お <b>A I U E O</b>	が ぎ ぐ げ ご <b>GA GI GU GE GO</b>	りゃ りゅ/りゅう りょ/りょう <b>RYA RYU RYO</b>
か き く け こ <b>KA KI KU KE KO</b>	ざ じ ず(づ) ぜ ぞ <b>ZA JI ZU ZE ZO</b>	ぎゃ ぎゅ/ぎゅう ぎょ/ぎょう <b>GYA GYU GYO</b>
さ し す せ そ <b>SA SHI SU SE SO</b>	だ ぢ づ(ず) で ど <b>DA JI ZU DE DO</b>	じゃ じゅ/じゅう じょ/じょう <b>JA JU JO</b>
た ち つ て と <b>TA CHI TSU TE TO</b>	ば び ぶ べ ぼ <b>BA BI BU BE BO</b>	<p>(例)</p> <p>山田一郎 (正) Ichiro Yamada (誤) Ichrou Yamada</p> <p>土屋五郎 (正) Goro Tsuchiya (誤) Gorou Tuchiya</p> <p>島田裕二 (正) Yuji Shimada (誤) Yuuji Simada</p> <p>田中善次 (正) Zenji Tanaka (誤) Zenzi Tanaka</p>
な に ぬ ね の <b>NA NI NU NE NO</b>	きゃ きゅ/きゅう きょ/きょう <b>KYA KYU KYO</b>	
は ひ ふ へ ほ <b>HA HI FU HE HO</b>	しゃ しゅ/しゅう しょ/しょう <b>SHA SHU SHO</b>	
ま み む め も <b>MA MI MU ME MO</b>	ちゃ ちゅ/ちゅう ちよ/ちょう <b>CHA CHU CHO</b>	
や ゆ/ゆう よ <b>YA YU YO</b>	にゃ にゅ/にゅう によ/にょう <b>NYA NYU NYO</b>	
ら り る れ ろ <b>RA RI RU RE RO</b>	ひゃ ひゅ/ひゅう ひょ/ひょう <b>HYA HYU HYO</b>	
わ ん <b>WA N</b>	みゃ みゅ/みゅう みよ/みょう <b>MYA MYU MYO</b>	

# ライオンズクラブ国際協会

## 333-C地区ライオンズクラブ

ライオンズ国際協会、333-C地区の会員分布は下のとおりです。

### ■1R

市川、市川東、下総中山、浦安、行徳、  
市川北、浦安シーサイド、浦安中央  
松戸、流山、松戸中央、松戸東、野田、  
松戸ユーカー、関宿、松戸南  
柏、我孫子、柏中央、柏グリーン、  
印西、柏オーク、柏さくら、柏菜の花

### ■2R

船橋、船橋中央、鎌ヶ谷、沼南、船橋ポート、  
習志野、八千代、船橋東、船橋京葉、船橋北、  
習志野中央、八千代東、白井

### ■3R

千葉、千葉中央、千葉若潮、千葉ポート、  
千葉幕張メッセ、千葉グリーン、市原、  
千葉エコー、市原南、千葉京葉

### ■4R

銚子、佐原、東庄、神崎、大栄、栗源、  
銚子中央、八日市場、旭、総武中央、飯岡、  
多古、千潟、山田町、光

### ■5R

木更津、木更津中央、袖ヶ浦、木更津金鈴、  
富津、上総、君津、君津中央

### ■6R

館山、鋸南、館山中央、館山北、館山南、  
鴨川、房州白浜、房州朝夷、房総勝浦  
夷隅

### ■7R

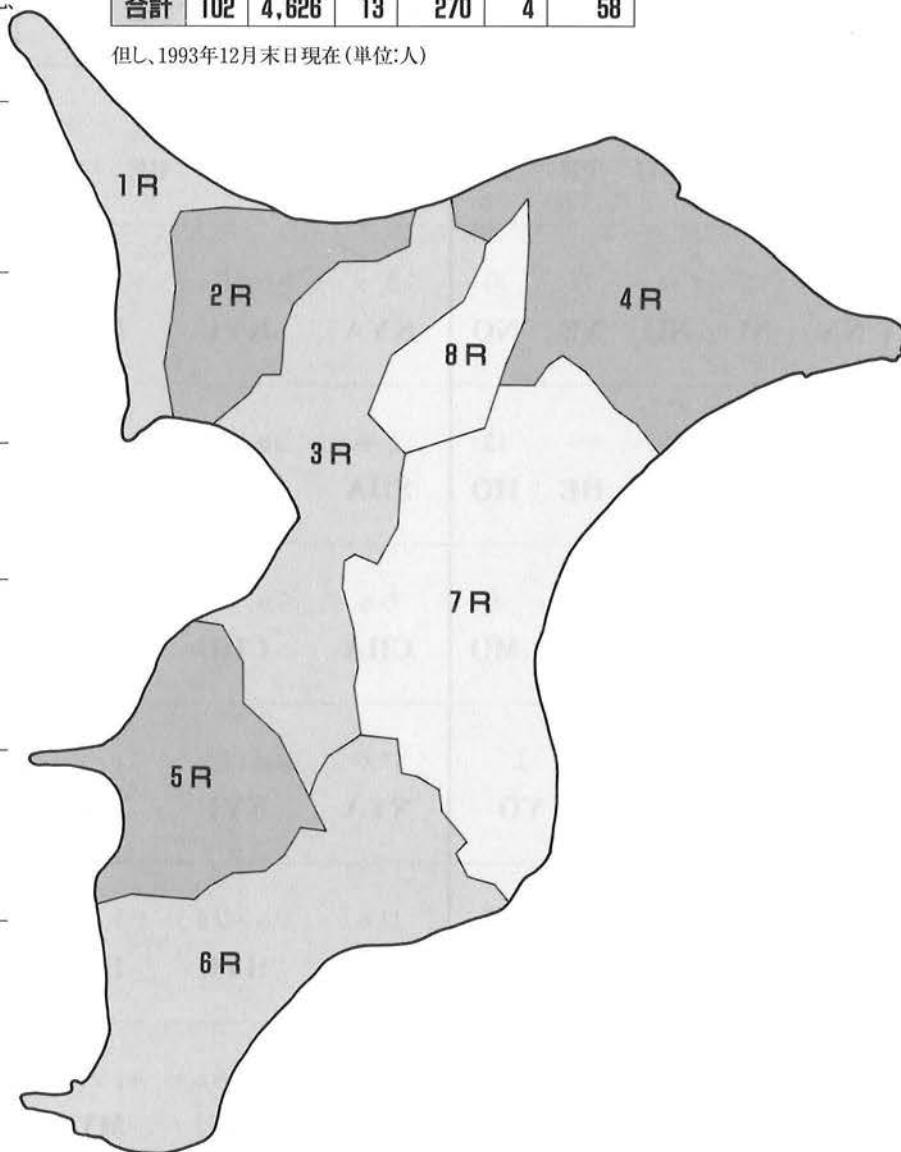
茂原、上総一宮、茂原長生、白子、長南、  
長柄、茂原中央、東金、大網白里、  
九十九里、成東、茂原たちばな

### ■8R

成田、酒々井、成田グリーン、成田平成、  
富里、下総、佐倉、四街道、八街、  
八街グリーン

	LC		LS		LEO	
1R	24	1,188	2	56	1	18
2R	13	595	1	22		
3R	10	492	2	48		
4R	15	739	1	26	1	14
5R	8	316	5	86	2	26
6R	10	432	2	32		
7R	12	418				
8R	10	446				
合計	102	4,626	13	270	4	58

但し、1993年12月末日現在(単位:人)



シーズンで選ぶお得なプラン、  
憧れの夢にグーンと近づきます。

# HAPPY WEDDING PLAN

幸せな明日、  
見つけました。



しあわせなお二人の  
大切な一日を、  
より充実した内容と  
お得なプライスでお届けする  
ウェディングプランです。  
感動のひとときを  
真ごころこめたサービスで  
お手伝いいたします。

## ♡クローバープラン

50名様 **847,000円**〈税別〉

●期間/1月、7月、8月、12月の全日とその他の月の平日のみご利用いただけます。

## ♡カトリアプラン

50名様 **891,000円**〈税別〉

●期間/3月18日～24日、4月29日～5月5日  
9月20日～26日

## ♡エレガンスプラン

50名様 **935,000円**〈税別〉

●期間/土・日・祝日(年間)

### ウェディングプラン

- ◎ 御料理(和食・和洋食より御選びいただけます)
- ◎ 御飲物(シャンパン、ビール、日本酒、ジュース)
- ◎ 御席料 ◎ 御控室料
- ◎ メインテーブル装花(キャンドル花、ケーキ花含む)
- ◎ 卓上装花 ◎ ご両親贈呈花束(2個)
- ◎ キャンドルサービス(ハート型) ◎ ケーキ入刀
- ◎ 演出効果料(メルヘン、ドライアイス、カラオケ等)
- ◎ 挙式料(神前式又は教会式) ◎ 花嫁介添料
- ◎ ご招待状(40枚セット) ◎ 写真(4ポーズ)
- ◎ 美容着付料(紋服・タキシード・白打掛け、色打掛け、ドレス、お引き上げ、髪飾り)
- ◎ 御芳名簿 ◎ 御席札 ◎ サービス料

LORE 西船

〒273 船橋市葛飾町2-345 JF西船橋駅南口  
TEL. 0474-35-2211



朝から夜まで夢の中。

新しい冒険と発見の世界へようこそ。

アトラクションはもちろん、

朝・昼・夜と移り変わるパークの表情もたっぷりとお楽しみください。

— 夢と魔法の王国 —

 **Tokyo Disneyland**®

お問合せは東京ディズニーランド・インフォメーションセンター ☎0473(54)0001代

●交通/電車：東京駅(JR京葉線約15分)ー舞浜駅 日本橋駅ー(地下鉄東西線約15分)ー浦安駅ー(直行バス約15分) バス：東京駅八重洲北口ー(直行バス約35分) 上野駅入谷口ー(直行バス約40分) 横浜駅東口ー(直行バス約70分) 成田空港ー(直行バス約50分) 羽田空港ー(直行バス約50分) 車：首都高速9号線ー(湾岸道路約20分)ー浦安・葛西ランプー(約5分)ー **東京ディズニーランド**